

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

「小型モザイカルチャー」の開発と販売

一般消費者の庭先からリゾート施設の屋内や企業のエントランスまで幅広い用途に設置可能な小型モザイカルチャーの開発、販路開拓を行う。(※モザイカルチャーとは: 立体金属フレームに土を詰め花木の特徴を活かして植付ける緑化造形アート)

➤ 連携体

農林漁業者

村松園芸 (農業)

モザイカルチャー制作に重要なプラグ苗の品質改良、苗のバリエーション拡大等を通じて、様々な環境に適応可能なプラグ苗を安定的に供給する。

中小企業者

森下建設(株) (総合工事業)

3D立体造形制作技術を活かし、持ち運びができる小型モザイカルチャーを開発し、一般消費者等にも販路の拡大を図る。

連携参加者

(株)花ちゅと来る、リリーフ(株)(以上、その他の製造業)

(株)花ちゅと来るは、プラグ苗の在庫管理及び維持管理等の情報を提供する。リリーフ(株)は、展示体験販売施設の運営を行い、消費者に対するモザイカルチャー文化の浸透を担う。

静岡県商工会連合会、静岡県中小企業団体中央会、森町商工会、
(独)中小企業基盤整備機構関東支部

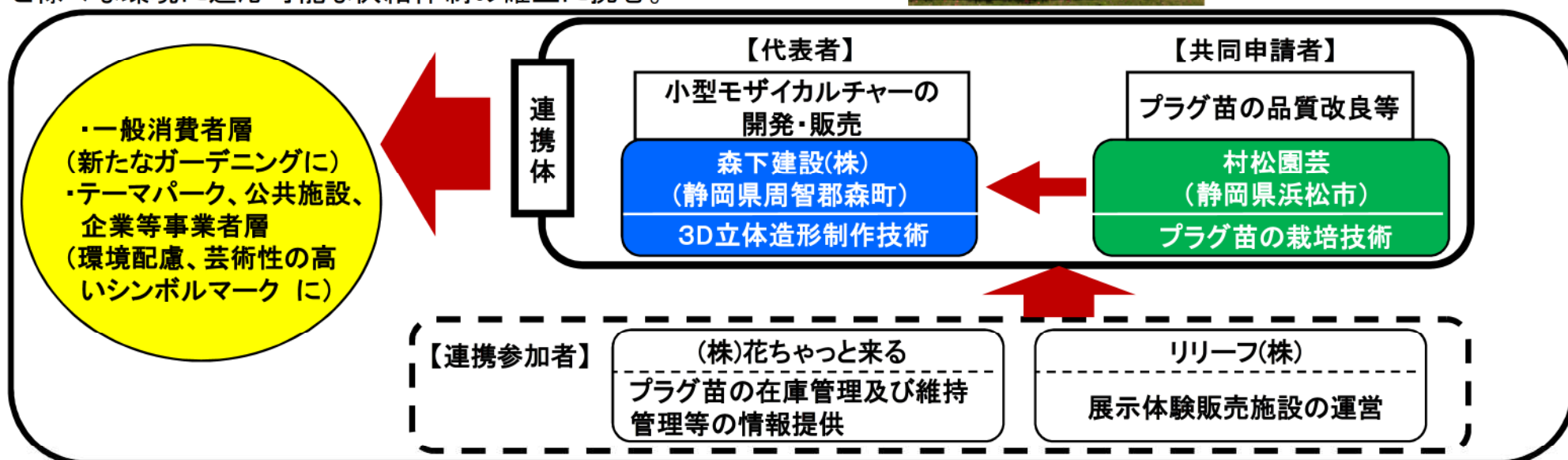
サポート機関等

➤ 連携の経緯

全体設計及び金属フレームの制作を手掛ける森下建設(株)と、プラグ苗の栽培・提供を行う村松園芸は、2009年に開催された浜名湖立体花博にて、両者連携による大型モザイカルチャーを制作した実績がある。この様にモザイカルチャーの制作に必要な専門性の高い技術やノウハウを有機的に連携する動きを進めてきた中で、モザイカルチャーの小型化の開発を目指すこととなった。

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

小型モザイカルチャー(幅高さ共に最大2メートル以下)の開発にあたって、森下建設(株)は、モザイカルチャー全体の重量軽減に取り組み、村松園芸は、プラグ苗の品質改良等によるバリエーションの拡大と様々な環境に適応可能な供給体制の確立に挑む。



➤ 連携による効果

農林漁業者

4年で680万円の売上高増加、プラグ苗による新たなビジネスモデルの構築

プラグ苗の通年生産・販売等による売上高の増加という、花き作農家の新たなビジネスモデルの構築に貢献すると期待される。

中小企業者

4年で2,300万円の売上高増加、小型モザイカルチャーの市場開拓

小型化により、自宅の庭や店舗の店先に置いて楽しむ新たなモザイカルチャー文化の浸透・定着が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名: 森下建設株式会社
TEL: 0538-85-2769
E-mail: info@m-crafts.net

所在地: 静岡県周智郡森町森1418-1
FAX: 0538-85-0645
ホームページ: <http://www.m-crafts.net/>